

西濃地区生活学校研究交流集 会が開催されました



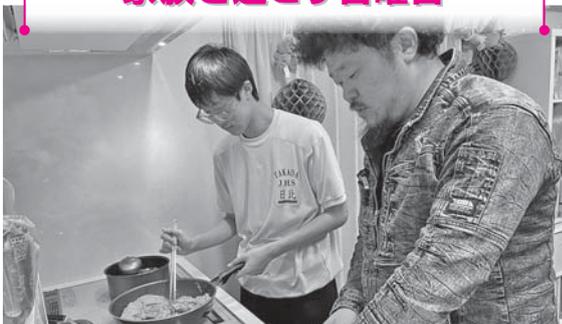
11月16日(木)に町中央公民館にて西濃地区生活学校主催の研究交流集
会が開催され、養老町、大垣市、垂井町など西濃圏域の生活学校の会員
約50人が集まりました。生活学校は、生活者の視点を活かして“安全で
安心して暮らせる地域づくり”をテーマに、地域社会や生活課題を取り上
げて活動しています。各生活学校によるプレゼンテーションでは、それ
ぞれが活動テーマとしている諸問題についての活動成果を発表し、参加
者は熱心にメモを取りながら聴いていました。

地域が繋がるフェスティバル



12月2日(土)に室原ふれあい広場にて「ふれあいフェスティバルむろ
はら」が開催されました。寒い時期の開催となりましたが、地元住民をは
じめ、多くの来場者がありました。産地直送の野菜などを販売する軽ト
ラ市や地元住民による手作り雑貨やおはぎ、たいやきなどを販売するフ
リーマーケット、周辺地域の企業によるPRブースなどにより会場は盛
り上がりました。地域住民がふれあう場となるとともに、周辺企業との
交流の場ともなり、地域の繋がりを再確認する機会となりました。

家族と過ごす日曜日



養老町学校保健会と養老郡養老町PTA連合会は、岐阜県が取
り組んでいる「家庭の日」に合わせて毎月第3日曜日を「家族ふれ
あいDAY」とし、家族一緒に運動や料理をすることでふれあう
時間を増やし、家族の絆を深める活動を推進しています。この取
り組みは令和5年7月からスタートし、町内の小・中学校で活動
の輪を広げています。皆さまの家庭でも第3日曜日は家族と過ご
すふれあいの日としてはいかがでしょうか。

勝って兜の緒を締めよ



京都府で開催された第46回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳
競技大会(15歳以下男子)での優勝と、岡山県で開催される第16回全日本ユ
ース(U16)水球競技選手権大会-桃太郎カップへの出場を報告するために、野
村倫太郎選手と大橋龍生選手が11月27日(月)に川地憲元町長を訪問しました。
両選手は「先輩たちの支えもあり、チーム目標であった優勝することができ
ました。これに満足することなく、次の大会にも優勝を目指して気を引き締め
て臨みたいです」と喜びとこれからの意気込みを話しました。

地域文化を通して育む豊かな心



詩人としての優れた活動とともに、岐阜県詩人会の会長を務めるな
ど地域文化の振興への功績が認められ、文部科学大臣から地域文化功
労者表彰を受賞した富長寛梁さん(室原)が12月7日(木)に川地憲元町
長を訪問しました。また、本町においても「養老町家族の絆 愛の詩」
の審査員として第1回から今年度まで24年間務めていただいています。
富長さんは「身の回りでの出来事や自然などが語りかけてくるメ
ッセージを感じ取り、会話することで、繋がりを感じながら生活し、豊
かな心を育てて欲しいです」と話しました。

人に寄り添うために必要なこと



12月9日(土)に町民会館において養老町人権擁護推進大会を開催しま
した。小・中学生4人による人権についての意見発表が行われたあと、高
橋美江さんによる「わたしのヤングケアラー」を演題とした講演が行われ
ました。高橋さんは講演の中で、自身が経験した苦悩や葛藤から考える「誰
かと関わろうと心がけるべきこと」に触れ、自分本位な思いやりとなら
ないために必要なことを伝えました。参加者は意見発表や講演を聴き、相
手を尊重するとはどういうことなのか、今一度考える機会としました。